

## お取り付け・ご使用前に必ずお読みください

警告・注意事項をよくお読みの上、正しくご使用ください。誤ったご使用は死亡事故などの原因となります。

## 警告

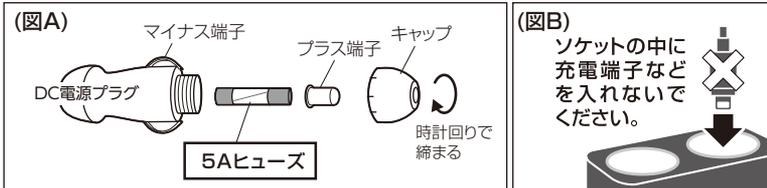
●使用される前に本製品が確実に取り付けられていることをご確認ください。取り付けが不完全なまま使用されますと脱落等による事故や破損の原因になります。●走行中の本製品及び収納しているモバイル機器の使用や画面の注視は、交通事故の原因となりますのでおやめください。●必ず車を安全な場所に停車してから、本製品及び接続機器をご使用ください。●本製品を取り付ける際は安全の為、運転操作の妨げやエアバッグ作動時、シートベルトの脱着時に影響がないように取り付けてください。●本製品は収納物を確実にホールドする機能はありません。壊れもの等を置くのは危険ですでおやめください。●可燃物(ライター等)の収納は、大変危険ですでおやめください。●電源ケーブルのDC(L字)プラグ部分をアクセサリソケットの中に入れてください。感電や発火のおそれがあります。●本製品ご使用中に万が一、接続機器の故障破損等が発生した場合、当社では一切その責任は負いかねます。●使用前に、付属の電源ケーブルのDC電源プラグが車のアクセサリソケットに奥まで確実に挿し込まれているか確認してください。また、DC(L字)プラグが本製品底部に奥まで確実に挿し込まれているか確認してください。接触不良の状態で使用した場合、本製品や車のヒューズ、アクセサリソケット破損の原因になります。●市販のリールコード等、細い電線の製品を使用して充電を行った場合、電線の定格を超えた電流が流れてケーブルが焼損するおそれがありますので、よく確認したうえで使用してください。●本製品及び接続機器本体、接続機器の電池パックが高温になった場合や発煙、ショートがあった場合には、ただちに使用を中止してください。万が一異常の兆候が見られる時はただちに使用を中止し、本製品を取り外してください。●付属のDC電源プラグ先端やUSBポートに指定外の端子や金属を接触させたり、水気やホコリを付着させないでください。本製品及び接続機器の故障・破損の原因になります。●本製品の取り付け、使用が困難な場合、または、運転の妨げになる場合は無理に取り付けたりしないでください。●本製品の分解、改造(電源ケーブルを分解しての直接配線)などはおやめください。本製品及び接続機器の故障、破損の原因になります。これらが起因する本製品及び接続機器のトラブルに関して、当社では一切その責任は負いかねます。

## 注意

●運転操作(シフトチェンジ等)に支障がないように、本製品の取り付け場所やケーブルの扱いには十分ご注意ください。●ご使用前に必ず接続機器のメモリ控えを取ってください。本製品のご使用による接続機器のメモリデータ破損や消失に関する責任は負いかねます。●本製品は、車のバッテリー保護のために必ずエンジンをかけた状態でご使用ください。●DC電源プラグ内部のヒューズが破損した時には、車のヒューズボックスにある全てのヒューズ、また車の機能(ヘッドライト、空冷ファンなど)に支障がないことを確認してください。●本製品に強いショックを与えないでください。●走行中の振動、車の動きなど、衝撃でドリングがこぼれることがあります。●衛生上、食品を本製品に直接置かないでください。●不安定な飲料ボトルなどは収納しないでください。●接続機器によっては充電に時間がかかる、もしくは充電できない場合がございます。●車のキーを抜いてもUSBポートの青色LEDが消えない車種(一部の車種及び外車)は、降車する際に必ずDC電源プラグをアクセサリソケットから抜いてください。●モバイル機器を収納したままで車内に放置しないでください。●本製品を取り外した際、車種及び取り付け位置によっては、取り付け部分が多少変色したり、日焼けによる跡が残る場合がありますので、予めご了承ください。●本製品側面とプラスチックや革製品が長時間接触した場合、色移りするおそれがありますのでご注意ください。●本製品を使用しない時はDC電源プラグをアクセサリソケットから抜いてください。また、車のキーを抜いても電源が切れない車種は、DC電源プラグを抜かないとバッテリー上がり等の原因になります。●上記の警告・注意の表記に従われない場合など、誤った使用・分解・改造をされた際の事故、故障、破損などにつきましては、当社では一切その責任は負いかねます。

## ご使用上の注意

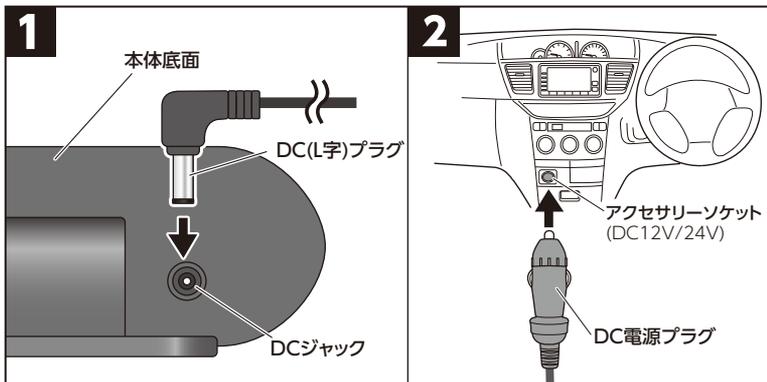
- 付属の電源ケーブル長とケーブル取り回しを考慮の上、取り付け場所を決めてください。(ケーブル長:約80cm)
- ※運転操作(シフトチェンジなど)に影響が出ないよう、取り付け場所には十分にご確認ください。
- 車のキーを抜いた状態でアクセサリソケット内のゴミ、ホコリ等をよく取り除いてください。汚れたままDC電源プラグを挿し込むと接触不良の原因になります。
- 走行中にDC電源プラグのキャップが緩くなる場合がありますので使用前に増し締めをしてください。(図A)
- ※キャップを回す際はマイナス端子(パネ)を手で押し込むようにしてください。
- 接続機器のプラグを抜く際は、本製品をしっかりと押さえつまずに抜いてください。
- 付属の電源ケーブルを抜く際は、DC電源プラグをしっかりと持ち、車のアクセサリソケットに対して必ずつまずにゆっくり抜いてください。回転させたり斜めに無理に抜くと故障、破損の原因になります。
- 接続機器へ給電されなかったり、USBポートの青色LEDが点灯しない場合は、DC電源プラグ内のヒューズが切れている場合がございます。同じ規格のヒューズに交換してください。(図A)



- 一部の接続機器では、定格電流を超える電流が流れた場合、充電が開始されない可能性があります。接続する機器の定格電流をご確認ください。
- 本製品と接続が可能な機器でも、接続機器側の機能や状況によって充電や電源供給等ができない場合もあります。
- 一部の接続機器では、電池残量がゼロの状態では充電開始まで時間を要する、あるいは充電できない場合があります。
- DC電源プラグ以外のプラグをアクセサリソケットの中に入れてください。(図B)

## ご使用方法

❗パッケージ裏面の説明も併せてご確認ください。



- 1 本製品底部のDCジャックにDC(L字)プラグを奥まで挿し込んでください。  
※通電した状態でDC(L字)プラグを挿し込まないでください。
- 2 車のエンジンをかけた状態で、アクセサリソケットにDC電源プラグを奥まで挿し込んでください。  
※車のキーを抜いた状態でアクセサリソケット内のゴミ、ホコリ等をよく取り除いてください。汚れたままDC電源プラグを挿し込むと接触不良の原因になります。

## USBポートについて

- 接続機器に対応したUSBケーブルを別途ご用意ください。
- ※接続機器純正品および弊社製品以外のUSBケーブルでの動作保証は致しかねます。
- 充電終了後は必ずUSBケーブルを本製品のUSBポートから外してください。
- ※各プラグを抜き挿しする際は、本製品をしっかりと持ち、ゆっくり抜き挿ししてください。

## リールケーブルについて

- ケーブルを伸ばす時は、プラグと本体をしっかりと手で押さえ、ケーブルを引き出してください。
- ※ケーブルの最大長は約70cmです。それ以上無理に引き出そうとすると故障の原因になりますのでご注意ください。
- 充電を行う際は、本製品のケーブルを全て引き出した状態でご使用ください。
- プラグを手で持ってからケーブルを軽く引くとロックが外れ、自動で巻き取りを始めます。
- ※ケーブルを収納する際は、勢いよくプラグが戻りますので、プラグを手で持ちながらゆっくり戻してください。

## 無料修理規定

211215

1. 取扱説明書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、お買い求めの販売店、または弊社にて無料で交換または修理いたします。
2. 保証期間内でも、次の場合は有料交換・修理になります。
  - ①お買い求め後の輸送、移動時の取扱いが不適切なために生じた故障・損傷
  - ②誤用・乱用および取扱い不注意による故障・損傷
  - ③不当な修理または改造による故障・損傷
  - ④火災、地震、水害その他の天災地変および異常電圧・指定外の電源使用による故障・損傷
  - ⑤保証書のご提示がない場合(レシート添付の場合は除く)あるいは字句を書き換えられた場合
  - ⑥取扱説明書に記載されている使用条件以外で使用した場合の、故障・損傷
3. 保証期間はご購入日から6ヶ月とします。
4. 本製品の保証書は日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.
5. 本製品の保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
6. 本製品の保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。